



## 平成32年度からの「大学入学共通テスト」の実施に向けての今後の検討課題

### ○ 問題作成

- (1) 各教科・科目において評価すべき能力・作問の構造等の提示と作題への反映。作問方針や体制の抜本的な見直し。
- (2) 共通テストの記述式問題とは別に、センターが大学の求めに応じ、記述式問題及び採点基準を提供する方式等の導入の検討。

### ○ 結果の表示

#### (1) マークシート式問題

提供する情報の内容については、今後、試行調査（プレテスト）等の状況も踏まえつつ検討し、平成29年度中に結論を得る。

- ・ 設問、領域、分野ごとの成績
- ・ 全受検者の中での当該受検者の成績を表す段階別表示

#### (2) 記述式問題

設問ごとに設定した正答の条件（形式面・内容面）への適合性を判定し、その結果を段階別で表すことなどについて検討。科目の特性や試験問題の構成の在り方も踏まえ、試行調査（プレテスト）等を通じて明確化。

### ○ 記述式問題の導入に伴う受験上の配慮の方針

### ○ 英語の4技能評価